

改正銀行法に対応し、当社サービスと連携するすべての金融機関と契約締結

株式会社マネーフォワード（本社：東京都港区、代表取締役社長CEO：辻庸介、以下「当社」）は、2020年9月末日時点で、当社が提供する『マネーフォワードME』および『マネーフォワードクラウド』等で連携している銀行125行を含むすべての金融機関^{※1}とAPI契約を締結しました。^{※2,3}

これにより、サービスをご利用のユーザーの皆様にも継続してサービス提供を行うことができると共に、金融機関とAPI接続で連携することで、従来よりもさらに高いセキュリティと正確なデータ取得を実現します。

■背景

当社は、お金の見える化サービス『マネーフォワードME』および、バックオフィスSaaS『マネーフォワードクラウド』^{※4}等を提供するにあたり、アカウントアグリゲーションという技術を用いて金融機関などのサービスと連携し、口座の入出金情報などのデータの取得を行っています。アカウントアグリゲーションとは、APIまたはスクレイピングを用いてデータ取得を行うことをいいます。

2018年6月に施行された改正銀行法により、金融機関にはAPI公開の努力義務が課されています。また、当社をはじめ家計簿や会計ソフトなどを提供する事業者は、電子決済等代行業者として登録を受け、金融機関との間でAPIまたはスクレイピング契約を締結しサービス提供を行うことが義務付けられています。金融庁は、契約締結期限を2020年5月末日としていましたが、4月の新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言等を受けて、契約締結期限を当初の5月末日から9月末日に延長することを発表^{※5}しました。

※1 当社の提供サービスと連携している、銀行、信用金庫、信用組合、商工組合中央金庫、労働金庫、農林中央金庫

※2 API接続予定を含む

※3 スクレイピング契約を含む

※4 『マネーフォワードクラウド会計・確定申告』、『マネーフォワードクラウド会計Plus』、『マネーフォワードクラウド経費』が対象です

※5 金融庁：新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた銀行と電子決済等代行業者との間の契約締結に関する対応について

https://www.fsa.go.jp/ordinary/coronavirus202001/press_20200414.html

■API契約またはスクレイピング契約を締結した金融機関一覧

- ・ 契約を締結済みの銀行一覧は[こちら](#)
- ・ 契約を締結済みの信用金庫一覧は[こちら](#)
- ・ 契約を締結済みの信用組合一覧は[こちら](#)
- ・ 契約を締結済みの労働金庫一覧は[こちら](#)
- ・ 契約を締結済みの農林中央金庫（系統組合含む）一覧は[こちら](#)
- ・ 全国信用協同組合連合会が代表して契約締結を行うことに同意している信用組合の一覧は[こちら](#)

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社マネーフォワード 広報担当：稲増、石田 E-mail：pr@moneyforward.co.jp

■株式会社マネーフォワードについて

名称 : 株式会社マネーフォワード

所在地 : 東京都港区芝浦 3-1-21 msb Tamachi 田町ステーションタワーS 21F

代表者 : 代表取締役社長CEO 辻庸介

設立 : 2012年5月

事業内容 : PFMサービスおよびクラウドサービスの開発・提供

URL : <https://corp.moneyforward.com/>

主要サービス :

お金の見える化サービス『マネーフォワード ME』 <https://moneyforward.com/>

バックオフィスSaaS『マネーフォワードクラウド』 <https://biz.moneyforward.com/>

※記載されている会社名および商品・製品・サービス名(ロゴマーク等を含む)は、各社の商標または各権利者の登録商標です。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社マネーフォワード 広報担当 : 稲増、石田 E-mail : pr@moneyforward.co.jp